

知多地方愛知教育大学同窓会青年部・女性部合同研修会

「気になる子」が通常学級に溶け込む！ 10の理論・10の技法

「気になる子」が通常学級に溶け込む！
10の理論・10の技法
名城大学 曾山和彦

学級づくりについて
私の実践・研究の
「現在地」

2021.11.11

人が人になるには 人が必要

現代は、「気になる子」が増えて当たり前。どうして？ どうする？

□ 現代の子どもたちは「
」

・それ故、「
」が不足する
・この二つの不足が
の問題に直結する

学校・学級だけは日常的に「集団がある」という点において昔と変わらない。私たち教師は集団を扱うプロ。子ども達にかかわりの機会を様々に用意することができる。
「
」が私たち教師！

教室でできる 特別支援教育の「王道」

ハンカチを持ち上げるすなわち、「学級づくり」

□ 周りの子を育てたら、気になる子も一緒に育った

□ 周りの子どもたちの協力がなければB男は育たなかった

ハンカチのほつれた糸を持ち上げても、糸が切れハンカチは持ち上がらない。ハンカチ全体を持ち上げれば糸も上がる
(親野智可等)

学級づくりの理論 ～I think の前には理論が必要(國分)～

恩師、國分康孝先生の言葉とともに

□ 「居場所」の2条件(國分、河村)
・「ルール」と「ふれあい(リレーション)」

□ A. マズローの階層説が「居場所」の理論ベース

ふれあい(自尊心関連)
ルール(ソーシャルスキル関連)

自己実現
生理的

だから、まずはルールなのです！

ルールづくりは 「2本のアンテナ理論」(理論2)

「話を聴く」というルール&スキル育成は？

□ を見逃さないアンテナによる感知&対応

・対決 メッセージ;
・対決 メッセージ;
・「 」;

□ を見逃さないアンテナによる感知&対応

・肯定 メッセージ;
・肯定 メッセージ;
・ ;

年齢、発達段階、障害特性への留意が必要！

年齢・発達段階への配慮とは

伝えるように言葉をかけましょう！

□ 「注意・指示&褒め言葉」が効く・効かない境は？
→ 10歳or思春期

□ 「子どもは褒めて育てる」・大ウソ！
→ 「境」と「落とし穴」

「大揺れの船(思春期)」から、子どもが海に投げ出された時、泳いで行く・浮き輪を投げる等、助けられる大人に！
「
」(理論3)

知識・理論・技法 ← 例: (技法1) & (技法2)

親業 アドラー心理学

最強&最高&最幸の言葉は

ASDに対する「理にかなう」支援

よりよい学級・授業づくりに向け合理的配慮を必要とする子どもが増えている

- ← フォトグラフィックメモリー
- ← 短期記憶の弱さ
- ← 見通しのもちにくさ
- ← 苦手な禁止、注意
- **文化に寄り添う**
 - ◇ 感覚の過敏性 (例) 触覚、聴覚、視覚、嗅覚、味覚等
 - ◇ 字義性 (例) 真っ直ぐ家に帰るのよ → あそこの角を曲がらないと帰れないよ～

「文化に寄り添う」以外は、でもあり!

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)

合理的配慮策定に向け教師には教育相談 & カウンセリング理論・技法が今や不可欠

- 差別的取扱いの禁止 (法定義務)
- 不提供の禁止 (国・地方公共団体等は法定義務)

基礎的環境整備のもとに

2016.4月施行 (2013.6月成立)
特に、学校生活の様々な場面における「合理的配慮」に関する校内整備が必要。保護者の声に応えるために...

「推進」の要は 管理職との「タッグ」を組んで!

合理的配慮提供を民間事業主にも義務付ける改正法成立 (2021.5月) ⁸

ふれあいづくりは「縦系」と「横系」を織り上げる

- 縦系; 教師と子どもを結ぶ系
- 横系; 子ども同士を結ぶ系

私の故郷はかつて「西の西陣・東の桐生」と言われた織物の街。母は元「機織り」母の話と学級づくりが全く同じ!

「」(理論4)

皆さんの学級の「縦系 & 横系」の状態は? ⁹

教師と子どもの「縦系」を織るワザ

主に自尊感情へのアプローチ

- 全ての子どもに声かけという「ボール」を投げる
「」(理論5)
気になる子は「褒められ、叱られ」、「ボール」を「グローブ」で多く受けている。周りの子は? 気になる子には学校全体で「ボール」を投げよう!
- 子どもの「長所」や「好き・得意なこと」等を使い、**褒める・勇気づける・認める**

関係づくりの第一歩は

「」(理論6); 「水」を注ぎ続ける ¹⁰

「縦系織り」のプラスα リフレーミング (技法5)

私たちは「禁句」を言いがち

1時間かけて課題が半分終わった子どもを見て..

<禁句>

(年齢に応じて)

「見方」を変えて、子どもの「」になる! ¹¹

子ども同士の「横系」を織るワザ

主にソーシャルスキルへのアプローチ

- 短時間 & ゲーム感覚で楽しめるグループアプローチを活用する (これが〇〇タイム)

ふれあいづくりの「花火を打ち上げる」& 「火を灯し続ける」

最強打ち上げ花火「アドジャン」

学校生活の様々な場面でスキルの強化 & 般化

子どもは遊び。でも、私たち(教師)は遊んでいない ¹²

曾山示範(10分&解説) 最強の「花火」; アドジャン



コロナ禍における
ペアワークなら

ドライビング・トーク!



これぞ、時代に合ったペアワーク法!

13

ソーシャルスキル・トレーニング(SST; social skill training); 「行動」の教育 (技法7)

□ SSTの骨子

してみせて、言って聞かせて、させてみて
ほめてやらねば 人は動かじ

山本五十六の言葉

<基本展開>

1. インストラクション(言語教示)
2. モデリング(示範)
3. リハーサル(実行)
4. フィードバック(評価)

演習; アドジャン

ねらい; 挨拶、話の仕方、
話の聴き方(傾き、視線、表情等)

14

構成的グループ・エンカウンター(SGE; structured group encounter); 「感情」の教育(技法8)

SGEの2本柱; エクササイズ & シェアリング

・エクササイズのやりっ放しにせず、「〇〇に気づいた、〇〇を感じた」等、個々の気づきをうながすシェアリングがとても大切

演習; アドジャン

ねらい; 自他理解

15

通常版 アドジャンの「型」

全校の「型」が揃うと、子どもや
教師チェンジができます!



- ○〇タイムのルール提示・確認(インストラクション)
- 模範演示(モデリング)
- 活動1(1~2分程度)(リハーサル) ← SST
- 活動1への価値付け(フィードバック)
- 活動2(2~5分程度)(リハーサル) ← SGE
- 活動全体の振り返り(シェアリング)

気づいたこと・感じたことを、目を閉じて一人で振り返ったり、
口頭で伝え合ったり、振り返りシートに記入したり・sする

「型の中に見出す違いが個性」・ロボットではないので安心を!

16

本研修の 「POCKET 1」

「軌跡が奇跡を生み輝跡となる」
「

」(理論10)

17

保護者との関係づくり 「豆まき理論」(理論9)



- 1 名前を大切にす
- 2 「現実の打ち出の小槌」を振る
- 3 最強・最高・「最幸」の言葉「ありがとう」をなじませる
- 4 一緒に子育てという「登山」をする
- 5 うまくやれているときを逃さず言葉をかける
- 6 笑顔をその瞬間につくる
- 7 「私」の思い・気持ちを語る
- 8 「手柄」はすべて保護者に返す

邪気払いの節分: 「豆まき」になぞらえ、「オニの心」を鎮め、良好な
関係という「福」を招くアプローチを「豆まき理論」と呼称

18

気になる子 & 保護者が安心する学校
 ~愛知県春日井市立西山小 スリンプルプログラム7年目~



「にこにこタイム&トーク」で気になる子も笑顔
 不登校ゼロで保護者も安心
 春日井市教育委員会が注目!



最後に・・・3分30秒 映像視聴

ご縁をご活用ください!

~Mail;kazu3623@hotmail.com~

- HP;「KAZU・和・POCKET」に情報満載!
- Blog;「和(kazu)style」は毎日更新!

本日はありがとうございました!



拙著紹介

「オニの心」シリーズ(明治図書)



「オニの心」とは「好き勝手、わがまま」等々



「オニの心 1」は私の初単著!

9月発刊の新刊

「オニの心」シリーズ 4(明治図書)



「言葉綴り」で自尊感情を高める!
 時々、「オニの心」が出る教師のための
 “10分間”セルフカウンセリング



「誰かからかけてもらった言葉」、「講演会・研修会で学んだ言葉」、「本から学んだ言葉」、「自分の中にひらめいた言葉」・・・等々で、心が元気になった言葉を、自ら綴る(手書き、ワープロ等)。

私の9冊目の単著となります!

拙著紹介

「気になる子」シリーズ(教育開発研究所)



全国各地の「仲間」と創り上げた本です!



優しい色合いの表紙も私のお気に入り

拙著紹介

「王道」シリーズ(文溪堂)



特別支援 & 生徒指導・私の専門の2本柱について、実践・研究の現在地をまとめました!



「王道=正攻法の基本型」の教育を目指して

拙著紹介

親から子へ

かかわりの糸を結ぶ21の言葉(文溪堂)



「先生方の応援者」であることに加え、「保護者の応援者」にもなりたくて書き上げた本です！

このタイトルで多くのPTA講演もお受けしています！



私の応援メッセージが届きますように

31